

愛 P が行く!!!

知立市の魅力発見旅 No.7

今回は昨年度に引き続き、パティオ池鯉鮒（文化会館）で開催されたパティオ DE クリスマス 2020～サンタの国からのおくりもの～での室内イルミネーションと、今回からの新企画である謎解きゲームについて取材してきました。



館内に点在して設置された謎解きブースの中でも、自分で点灯できるイルミネーションが特に印象的でした!



他にも屋外のツリー型イルミネーションやトリックアートの展示があり、見どころ満載!



担当の方に聞きました

今年のイベントは例年とは違うコロナ禍の状況の中で感染予防に努めながらいかに来場者を楽しんでもらえるかを考えました。対策として来場者の分散化のためイベント実施期間の延長とイベント内容の変更を行い、そこで考え出されたのが謎解きゲームでした。施設内各地にクイズを作ること、人が集まらないようになっています。

毎年行われていたホール内イルミネーションは中止になりましたが、「イルミネーションを暖かい環境で楽しんでもらう」というコンセプトは変えず、YouTube 配信の実施など展示やイベント実施方法を工夫することで、新たなアイデアを形にできたと感じています。



ちりゅう芸術創造協会
戸谷田さん

来場された方に聞きました

イルミネーション会場で来場者にお話を聞きました。

知立市から来られた親子

Q. どこでこのイベントを知られたのですか

A. 知立市の広報で知りました。

Q. 実際にイルミネーションを見てどうですか

A. 外の大きなツリーが良いです。サンタさんを見ているとわくわくします。

知立市・安城市から来られた親子 2 組

Q. どこでこのイベントを知られたのですか

A. 学校からの公演チラシで知りました

Q. 実際にイルミネーションを見てどうですか

A. クイズに正解し、自分でイルミネーションを光らせるところが好きです。また、膨らんだ雪だるまとトリックアートのところが楽しいです。ですが、今までのホール内で楽しむイルミネーションとは違うところが少し残念です。

編集後記

今年はコロナ禍での開催でしたが、イルミネーションの展示にクイズを交えるといったアイデアや安心して楽しんでもらうためにオープンな空間にしたりと工夫を感じました。状況は違っていても「暖かいなかで楽しめるイルミネーション」というコンセプトを大切にしていると仰っていたことがとても印象的でした。コロナ禍により今回は今年度最初の取材となりましたが、来年度もよろしくお願いいたします。

